

「ぴったり」の多要素認証が見つかる

多要素認証ソリューション

Pass  Logic

本パワーポイント資料をご利用いただく場合の注意点

本パワーポイント資料(以下、本資料)をご利用いただくにあたり、以下の注意事項を遵守してください。
不明点がある場合は、事前に弊社へご相談ください。

1. 利用範囲について

- 本資料は、御社内での利用に限定されます。
- 他社への共有または、外部イベント(展示会、セミナーなど)での使用を希望する場合は、事前に弊社へご相談ください。
- 弊社の許諾を得た場合に限り、共有または再配布が可能です。

2. 著作権について

- 本資料の著作権は弊社に帰属します。無断で編集、加工、または利用することはできません。
- 他社への説明用に抜粋や加工、翻訳などを希望される場合は、事前に弊社へご相談ください。
編集内容に応じて修正を依頼する場合があります。
- 本資料内の弊社ロゴ、商標および図表は、弊社の許諾なしに他の資料やコンテンツに使用できません。

3. 外部利用形式について

- 他社への提供は、弊社確認後のPDF版のみ可能です。

4. 最新情報の確認について

- ご利用前に、本資料が最新であることをご確認ください。

5. 印刷物の取り扱いについて

- 本資料を印刷して利用する場合は、本注意事項が印刷物にも適用されます。

6. 利用停止の要請について

- 弊社が必要と判断した場合、利用を停止していただくことがあります。この際は速やかに対応してください。

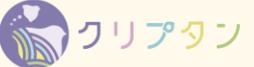
7. 免責事項

- 弊社は本資料の利用に起因する損失や損害について一切の責任を負いません。
- 本資料を利用したことに起因して、御社が第三者に損失や損害を与えた場合は、御社が自己の費用と責任で補償または賠償してください。

会社案内



商号	パスロジ株式会社
代表	代表取締役社長 小川 秀治
事業内容	セキュリティソフトウェア開発
資本金	1億円
設立	2000年2月24日
上場	東京証券取引所 TOKYO PRO Market (証券コード:4426)
拠点	東京都千代田区神田神保町一丁目6番地1 7階
企業サイト	https://www.passlogy.com/

製品サイト	 https://passlogic.jp/	 https://www.4login.jp/	 https://cryptan.jp/
-------	--	--	--

所属団体・資格	ISO/IEC 27001:2022
---------	--------------------

主要取引先
(50音順・敬称略)

アジアクエスト株式会社 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 株式会社インターネットイニシアティブ
SB C&S株式会社 ダイワボウ情報システム株式会社 NECセキュリティ株式会社 エヌ・ティ・ティ・アドバ
ンステクノロジ株式会社 株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ NTTビジネスソリューショ
ンズ株式会社 CTCシステムマネジメント株式会社 ソフトバンク株式会社 TIS株式会社 ディーアイエス
サービス&ソリューション株式会社 NTT西日本株式会社 日鉄ソリューションズ株式会社 日本電気株式会
社 日本ビジネスシステムズ株式会社 株式会社ネットワークド ネットワンシステムズ株式会社 富士通株式
会社 株式会社ユニバーサルコンピューターシステム

企業理念

ミッション

誰もが自由に発信できる、安心・安全な社会を創る

私たちは、強固なプライバシー保護の技術を基本とし、誰もが自由に発信できる安心・安全な社会の実現を目指し、信頼性の高いサービスを提供して持続可能な未来を創造します。

ビジョン

1000年企業として、革新的なセキュリティ技術を開発し提供し続ける

自由に表現や行動ができるプラットフォームを実現し、相互理解と共感を広げることに貢献します。
私たちは、時代の変化に柔軟に対応しつつ、未来へ向けた革新を重ねることで、1000年先も信頼され続ける企業を目指します。

バリュー

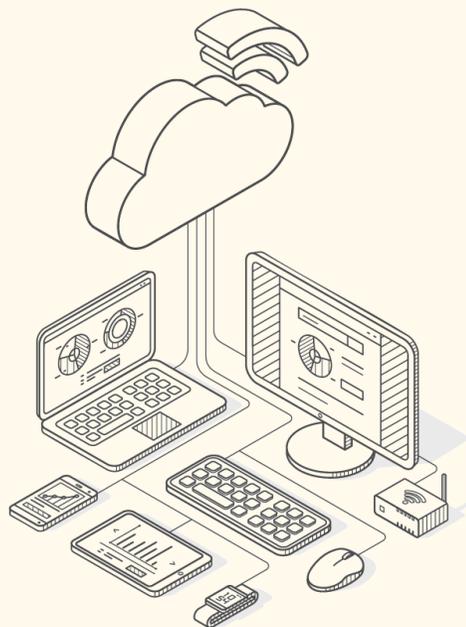
誰でも使える安心なセキュリティを目指し、安全性と利便性を両立する技術を追求する



パソログでは「相手からの情報」を信用しないことが危機回避につながると考え、「こちらから情報」を送る「能動的(=アクティブ)」な方法だけで認証する環境構築を推奨しています。

利用者が無意識のうちに安全を実感できるセキュリティを追求しています。高度な安全性を確保しつつ、使いやすさを重視し、誰もが安心して利用できるセキュリティ環境を提供します。

パスロジ、これまでの歩み



- 1997 ・ 創設者小川秀治が、マトリックス表を用いたワンタイムパスワードのシステム「OFFIC(オフィック)」を発明
- 2000 ・ 「株式会社セキュアプロバイダ」を設立
・ 「OFFIC」のワンタイムパスワードシステムが、米国特許(US6141751)を取得
- 2004 ・ 認証サーバーソフトウェア製品「PassLogic-AS(パスロジックエーエス)」を販売開始
- 2006 ・ 「株式会社セキュアプロバイダ」から、「パスロジ株式会社」に商号変更
・ パスロジック方式を2経路で認証することでセキュリティを強化した技術が、日本国特許(JP3809441)を取得
- 2007 ・ 本人確認システム製品「パスロジ! ASP(パスロジ エーエスピー)」を販売開始
・ 「パスロジ! ASP」がInterop Tokyo 2007で「情報セキュリティ製品 特別賞」を受賞
・ 認証サーバーソフトウェア製品「PassLogic」を販売開始
- 2014 ・ 認証サーバーソフトウェア製品「PassLogic エンタープライズ版」を販売開始
・ パスロジック方式を利用した1つのパターンで複数のパスワードを管理するアプリ「PassClip(パスクリップ)」無償提供を開始
- 2017 ・ 1週間や1カ月などの単位でパスワードを自動更新する技術「TACP」が、日本国特許(JP6207797)を取得
- 2018 ・ 東京証券取引所 TOKYO PRO Marketに上場
- 2020 ・ PassLogicのクラウドサービス「PassLogic クラウド版」販売開始
・ 設立20周年記念事業として、鹿島神宮 御手洗池口鳥居を奉納
・ 「PassLogic」の発行ライセンス数が累計100万件を突破
- 2021 ・ 業務拡大にともない、本社を東京都千代田区神田神保町に移転
- 2022 ・ 個人用認証管理サービス「4Login(フォーログイン)」を提供開始
・ アニメ作品「TIGER & BUNNY 2」にキャラクタープレイスメント協賛
・ ファイル暗号化サービス「クリプタン」を提供開始
- 2024 ・ PassLogicの専用モバイルアプリ「PassClip L」を「PassLogic Authenticator」に名称変更し、デザインを刷新
・ PassLogic Authenticatorの「ログインプロテクト+生体認証機能」を提供開始
- 2025 ・ NECの「Bio-IDiom 顔登録Webサービス Web顔認証機能」をPassLogicに組み込み、提供開始
・ 認証プラットフォーム「4Login(フォーログイン)」のデジタルバッジシステム「4Login for mart Badge(フォーログイン フォー スマートバッジ)」を提供開始

※ 当時の出来事や表現を基に記載しています。単語や表現が現在と異なる意味やニュアンスを含んでいる場合があります。ご了承ください。

PassLogicの導入実績 - 概要 -



金融

都市銀行、信託銀行、地方銀行、証券会社

広告・マスコミ

テレビ局、ラジオ局、新聞社、インターネットメディア、広告代理店

官公庁/地方自治体

官公庁(中央省庁)、研究所、教育委員会、地方自治体、独立行政法人

文教

総合大学、高等専門学校、私立学校法人

製造業・工業

食品系会社、製薬会社、精密機器製造会社、電子部品製造会社、金属製品製造会社、衣服製造会社、自動車関連会社

医療・エネルギー・サービスなど・その他

病院、エネルギー(石油、ガス)事業社、航空会社、道路関連事業会社、大手ゲームメーカー、海洋施設関連企業、通信関連企業、ホテル予約関連会社、リース関連会社、PC関連機器開発会社、電力会社

発行ライセンス
導入企業・団体数

累計 115万件 以上
8000社 以上



認証セキュリティのソリューションとして
「知識認証」の安全性をさらに向上させる、
「所有物認証」「生体認証」との組み合わせを最適化。

Pass Logic は、お客様のニーズに合わせた、
理想的な多要素認証を実現します。

| Summary

- ✓ 特長
- ✓ 販売資料
- ✓ 機能

3つの認証要素のうち、異なる2つ以上の認証方式を組み合わせた認証方法



知識認証

利用者があらかじめ登録した知識情報によって認証する方式

例

- パスワード
- PINコード
- マトリックス方式



所有物認証

特定の物理的なアイテムやデバイスを使用して認証する方式

例

- ICカード
- スマートフォン
- デジタル証明書



生体認証

個人固有の生体情報を認証器で読み取り、登録情報と照合する方式

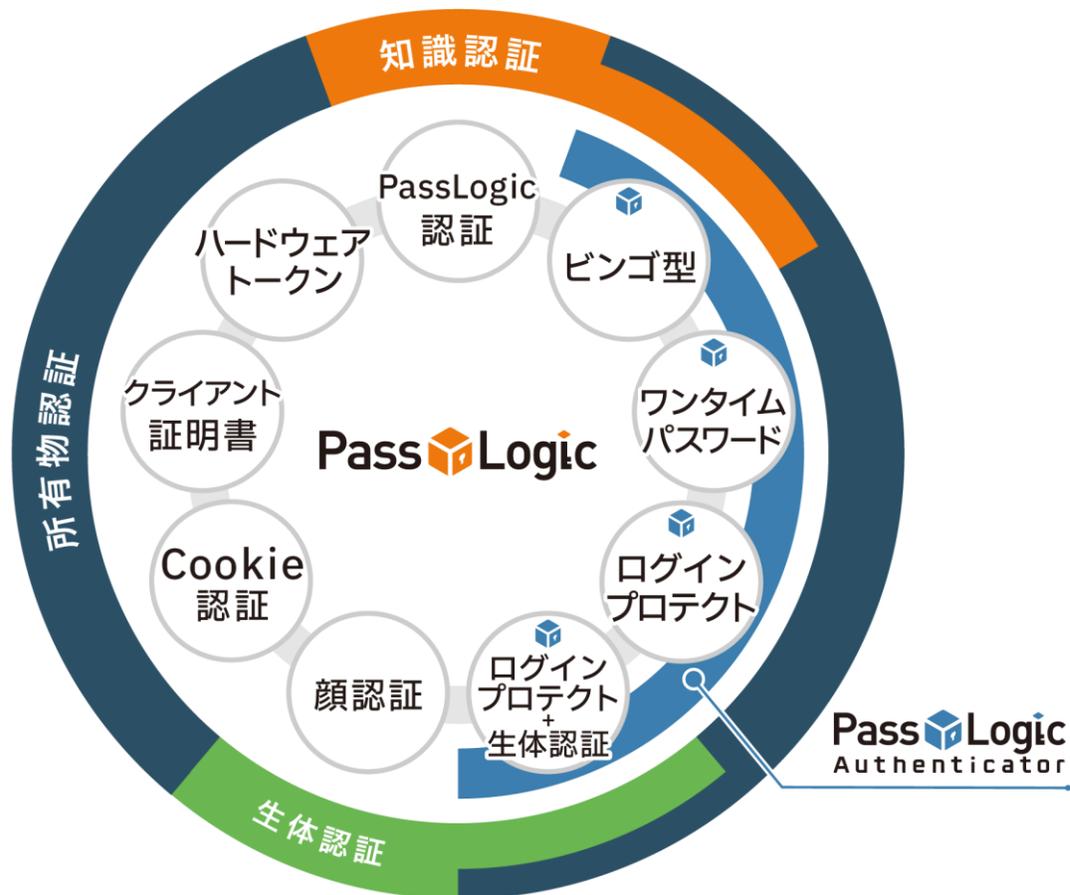
例

- 指紋
- 顔
- 静脈

「ぴったり」の多要素認証が見つかる。

9種類の 認証方法

知識・所有物・生体の
3要素すべてに対応



多彩な
多要素認証

多彩な多要素認証であらゆる課題を解決します

知識認証

所有物認証

生体認証

主な課題とご利用例

閉域網でも端末を使わずに多要素認証にしたい

PassLogic
認証

クライアント
証明書

- ✓ 端末が持ち込めないところで認証を強化したい
- ✓ スマートフォンなどが不要

顔認証で、操作の手軽さと高度なセキュリティを両立した多要素認証にしたい

PassLogic
認証

顔認証

- ✓ 専用機器やパスワードを使わずにブラウザだけで完結させたい
- ✓ 高度な顔認証技術を使いたい

Windows OSの端末認証強化に使いたい

PassLogic
認証

ログイン
プロテクト

- ✓ 持ち出し端末の認証を強化したい
- ✓ リモートデスクトップでアクセスする際の認証を強化したい

パスワードレスで簡単に運用したい

ビンゴ型

- ✓ パスワード漏えいの心配がない
- ✓ 脆弱なパスワードを使わせたくない



多彩な認証方法

将来的にビジネス環境やインフラが変化した場合でも、状況に応じて9種類の認証方法を組み合わせた多彩な多要素認証方法を柔軟に切り替えられるため、多要素認証ソリューションとして長期的な利用が可能です。



マトリックス方式

パスワードに代わる知識認証として、マトリックス方式による認証(PassLogic認証)を採用しています。ブラウザだけで完了するワンタイムパスワードの仕組みで、専用端末や固定パスワードが不要なため、高い利便性とセキュリティを実現します。



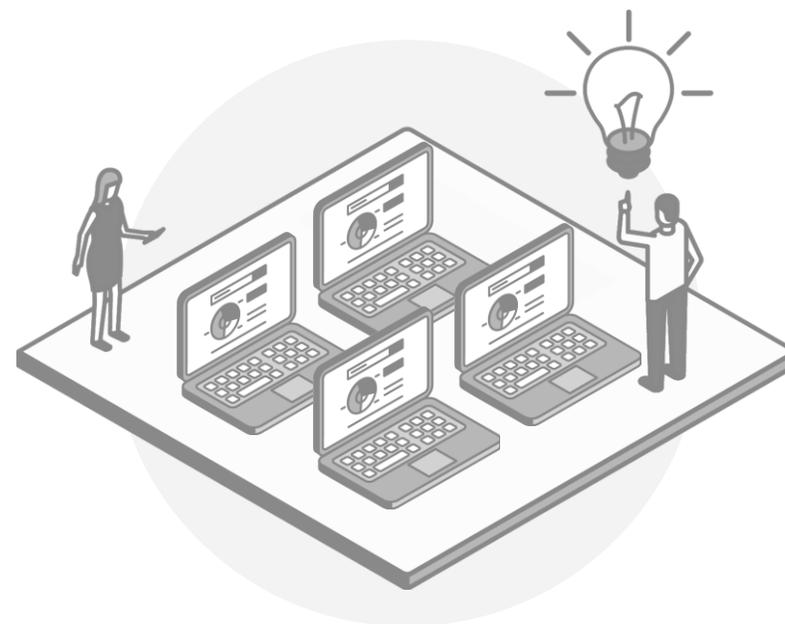
幅広い適応性

Microsoft 365をはじめとするクラウドサービスや、オンプレミスの社内ウェブアプリなど、幅広いシステムとSSO連携が可能です。さらにSASE/SSE/VPNのほか、Windows OS端末の認証強化にも対応し、社外からのアクセス時にも多要素認証が利用できます。



アクセスコントロール

ユーザーごとに、役職や部署、IPアドレスに応じて利用可能な業務システムを制御したり、端末や時間などの認証条件の細やかな設定が可能です。



シングルサインオン

汎用的な連携プロトコル(SAML/RADIUS/リバースプロキシ)に対応。クラウド、オンプレミスを問わず多くの業務システムと連携が可能です。

連携検証済の製品の一部をご紹介します

※掲載されていない製品についてはお問い合わせください

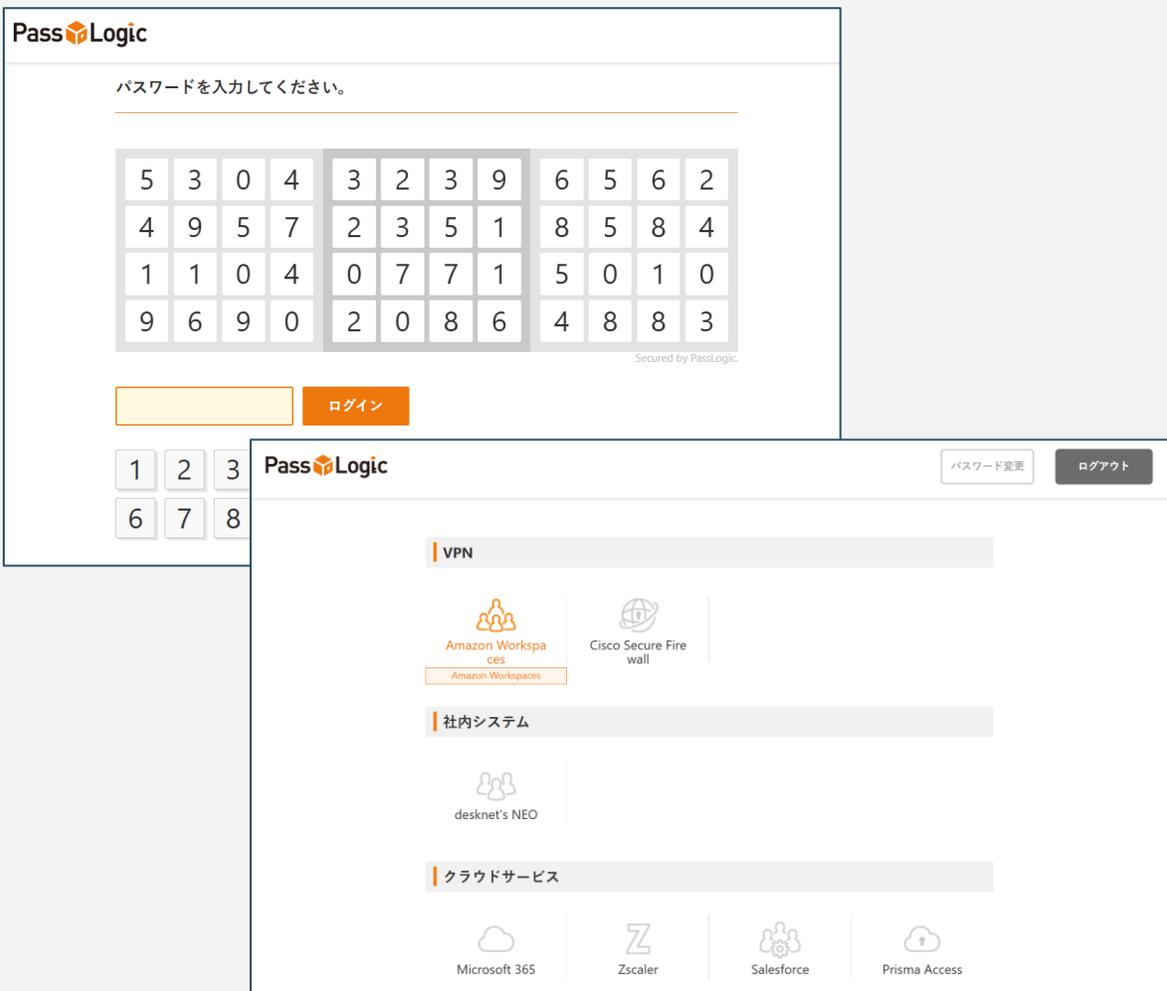
ゼロトラスト	Prisma Access Zscaler
VPN・SSL-VPN	Array AG BIG-IP APM CheckPoint Cisco ASAシリーズ Cisco Secure Firewall FortiGate Ivanti Connect Secure (旧 Pulse Connect Secure) PaloAlto PA-200 WatchGuard Firebox M200
仮想デスクトップ(VDI)	Accops Amazon Workspaces NetScaler Gateway(旧 Citrix Gateway) VMware Unified Access Gateway /Horizon(RADIUS) VMware Unified Access Gateway /Horizon(SAML) VMware Identity Manager(Workspace ONE) VMware Horizon Air VMware Horizon View
ウェブアプリ	Active!mail desknet's NEO Outlook Web Access X-point サイボウズ Office サイボウズ Garoon プリザンター

クラウドサービス	AWS Identity and Access Management(AWS IAM)
	Box
	クラウドサイン
	ConnectWise Control Access
	電子印鑑GMOサイン
	desknet's NEO クラウド版
	Dropbox Business
	Google Workspace(旧:G Suite)
	メールワイズ
	moconavi-GrW
	Microsoft 365
	Microsoft Entra IDの外部認証方法(EAM)※2025年冬頃対応予定
	Salesforce
	SonicWall Cloud Secure Edge
Splashtop	
Tableau Cloud	
VMware Horizon Air	
X-point Cloud	
Zendesk	
シングルサインオン製品/ その他	HPE IceWall MFA moconavi-GrW OpenAM

※ 連携方式やアプリの作りによって検証工数が大きく変わりますのでスケジュールに余裕をもって検証されることをお勧めします。
 ※ アプリの作りによって連携できるものとできないものがあります。ご購入前に評価版で検証されることをお勧めします。
 ※ 検証当時のバージョンによる検証となります。
 ※ 掲載しているアプリケーションは全ての動作を保証するものではありません。
 ※ バージョンやカスタマイズ状況によっては、一部機能が制限される場合があります。
 ※ 会社名、団体名、製品及びサービス名などは、各社または各団体の商標もしくは登録商標です。

直感的で使いやすい新デザインへ刷新

(Ver6.1.0以降)



操作性・視認性・利便性が向上 誰もが快適に利用できるUIへと進化

デザイン性

- 白を基調にしたクリーンな画面で、誰でも安心して利用できる印象を提供
- 色覚特性に配慮した配色設計で多様なユーザーに対応

操作性

- 動線を最適化し、直感的に操作可能なUI
- メニューをヘッダーに集約し、迷わずスムーズなアクセス

視認性・利便性

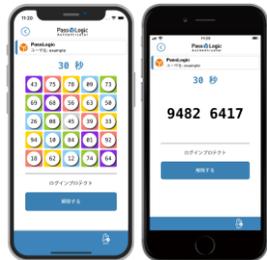
- 連携サービスをひと目で把握できるアイコンを新設
- スマートフォンやタブレットでの表示も最適化し、快適に利用可能

機能改善・効率化

- パスワード変更画面の情報を整理し、ユーザー操作を効率化
- 分かりやすい説明で操作手順を明確化

PassLogic の認証方法

すべての認証方法が **多要素認証に対応** し、本人を厳密に判別します

	 知識認証 PassLogic認証 (マトリックス方式)	 所有物認証 ソフトウェアトークン (PassLogic Authenticator)	 所有物認証 ハードウェアトークン
画面イメージ	 <p>パスワードは 480958</p>	 <p>ビンゴ表示 ワンタイムパスワード</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>飛天ジャパン社製トークン</p>  <p>キーホルダータイプ</p> </div> <div> <p>タレス社製トークン</p>  <p>カードタイプ</p> </div> </div> <div style="text-align: right; background-color: #008080; color: white; padding: 10px; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">追加予定</div>
特徴	認証器など追加のデバイスが不要 ブラウザのみで認証でき、マルチデバイスに対応	認証サーバーに接続できないオフライン環境下でも 認証可能	ストレージやカメラ機能の持ち込みに厳しい セキュアルームへの持ち込みが可能
組み合わせ可能な 多要素認証	 所有物認証 クライアント証明書 Cookie認証 ログインプロテクト	 知識認証 ビンゴ表示 PINコード	 知識認証 PINコード
	 生体認証 顔認証 ログインプロテクト+生体認証	 生体認証 顔認証 ログインプロテクト+生体認証	 生体認証 顔認証


ログインプロテクト
 モバイルアプリで「ログインプロテクト」を解除することで、1分間だけログインを受け付けます。
 解除にスマートフォンの生体認証機能が利用できます。

「パターン」を覚えるだけの簡単操作

ブラウザでアクセスするだけ

The screenshot shows a 4x4 grid of numbers. A path of numbers is highlighted with blue boxes and arrows: 4 (row 1, col 1) → 8 (row 4, col 3) → 0 (row 4, col 1) → 9 (row 1, col 4) → 5 (row 1, col 3) → 8 (row 1, col 4). Below the grid is a login form with a password input field (masked with dots) and a 'ログイン' button. Below the form, the text 'パスワードは 480958' is displayed.

乱数を配置したマトリックス表から、自分で決めたパターンに沿って数字を読み取るワンタイムパスワードを利用

ログイン画面のマトリックス表に乱数が表示されます。事前に設定したパターンに沿って数字を読み取ることで、ワンタイムパスワードとして使用できます。

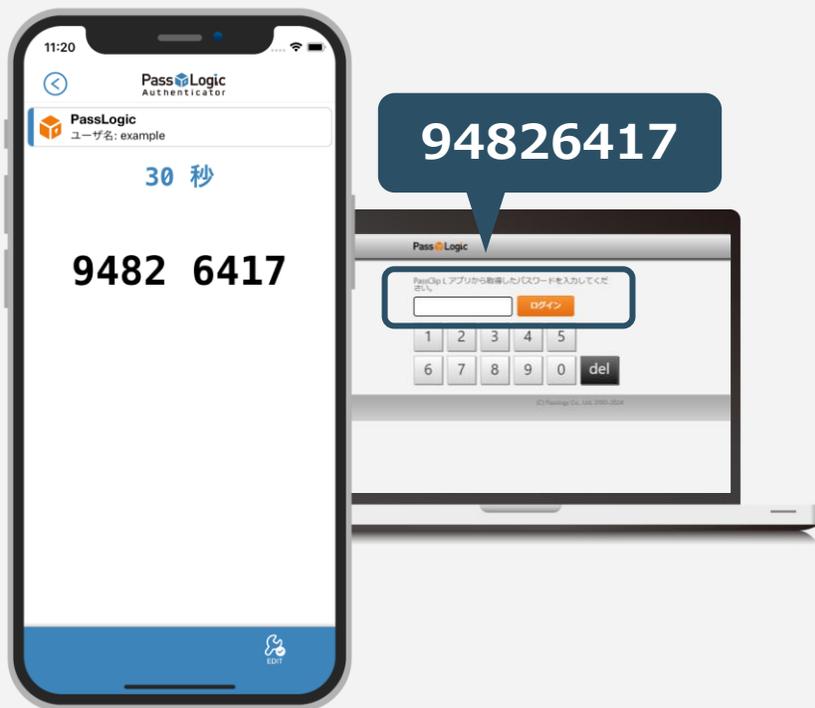
マスの位置と順番を覚えておくだけで、強力なワンタイムパスワードによるログインが可能です。パスワードを忘れてしまうといった心配もありません。

数字以外にも！英字や記号が利用可能

ワンタイムパスワードの前後または間に固定の文字列「英字や記号」（追加フレーズ）を追加することも可能です。

30秒でわかる！説明動画を視聴する >>

一定の時間で変化する ワンタイムパスワードを生成



使いやすくシンプルな表示

一定の時間で変化するワンタイムパスワードを生成する機能を搭載した専用モバイルアプリ「PassLogic Authenticator(パズロジックオーセンティケーター)」を利用します。

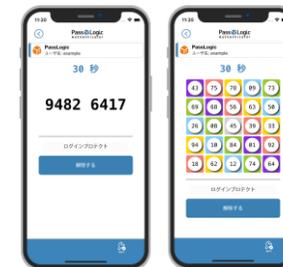
表示されたワンタイムパスワードを、そのまま入力するだけのシンプルな表示方法です。

※ワンタイムパスワードの生成には通信を使用しないため、オフライン環境でも利用可能です。

専用モバイルアプリ「PassLogic Authenticator」を使用

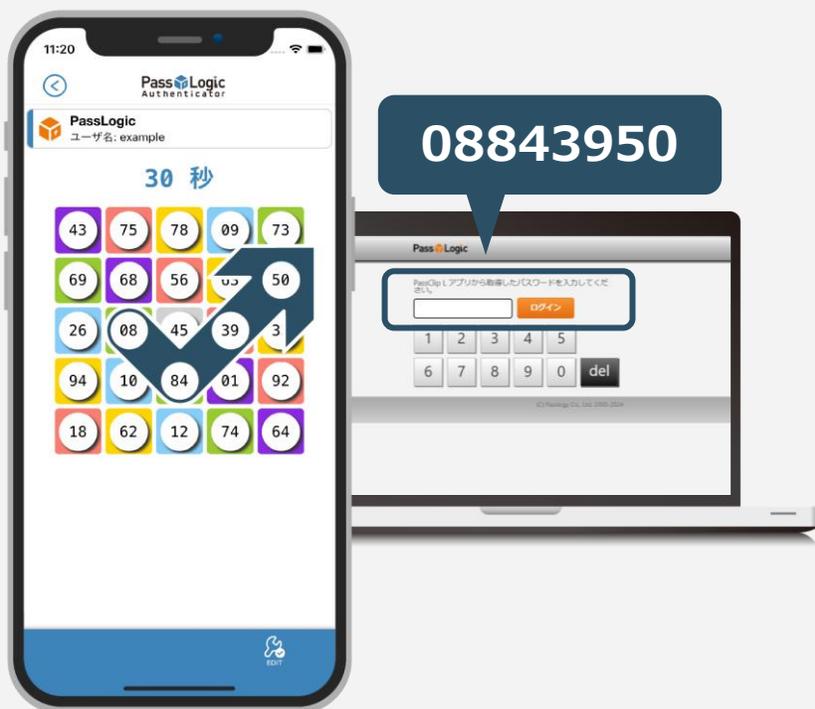
PassLogic
Authenticator

for iOS/ Android



※ 2024年9月24日に「PassClip L」から名称を変更しました。

一定の時間で変化する ワンタイムパスワードを隠して表示



他人が見ても読み取れない「ビンゴ型」表示

一定の時間で変化するワンタイムパスワードを生成する機能を搭載した専用モバイルアプリ「PassLogic Authenticator (パズロジックオーセンティケーター)」を利用します。

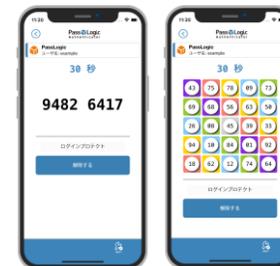
5×5のマスの中に隠されたワンタイムパスワードを、ユーザーがあらかじめ決めておいた「パターン」に沿って読み取ります。紛失などにより、他人に画面を見られた場合でもワンタイムパスワードを読み取ることができないパズロジック方式の「ビンゴ型表示」です。

※ワンタイムパスワードの生成には通信を使用しないため、オフライン環境でも利用可能です。

専用モバイルアプリ「PassLogic Authenticator」を使用

PassLogic
Authenticator

for iOS/ Android



※ 2024年9月24日に「PassClip L」から名称を変更しました。

ボタンを押すだけの簡単操作

■ 飛天ジャパン社製トークン



キーホルダー
タイプ

- アルゴリズム: OATH準拠
- 保証年数: 1年~5年
- 価格: 別紙の [価格表](#) をご参照ください



カードタイプ

■ タレス社製トークン

追加予定

- SafeNet OTP 111にて動作確認済み
- PassLogic対応: Base16形式のシード情報に対応(SafeNet OTP 111をご利用の場合、Base32形式からBase16形式への変換が必要)
- 保証年数: 1年
- 価格: 詳細はお問い合わせください

※ 費用: 購入数や購入時期により単価が変動します。

オフラインで利用可能な ワンタイムパスワード生成方式

時刻をもとにワンタイムパスワードを生成する方式を使用しており、オフラインでの利用が可能です。

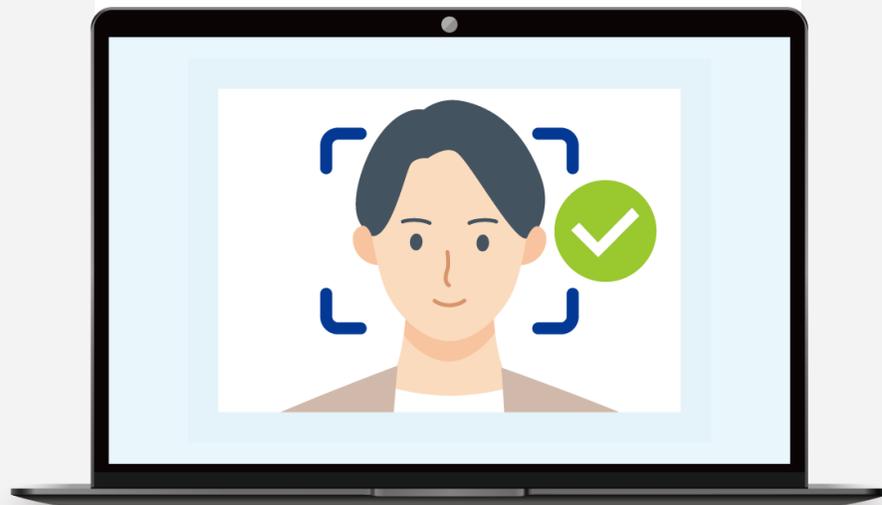
携帯しやすいキーホルダータイプや、カードタイプなどがあります。操作も簡単で、ボタンを押すだけでワンタイムパスワードが生成されるなど、利用者にとって使いやすい設計がされています。

PINコードの設定が可能なので、「知識」+「所有物」の多要素認証が可能です。

手軽な操作の高度な顔認証技術



Bio-IDiom 顔登録Webサービス Web顔認証機能



実際のログイン動画を視聴する(1分)>>

世界No.1※の精度を誇る 顔認証クラウドサービスが利用可能

※ 世界的権威のある米国国立標準技術研究所(NIST)による顔認証ベンチマークテスト(Face Recognition Technology Evaluation (FRTE) 1:N Identification)で、これまでに世界第1位を複数回獲得しています。

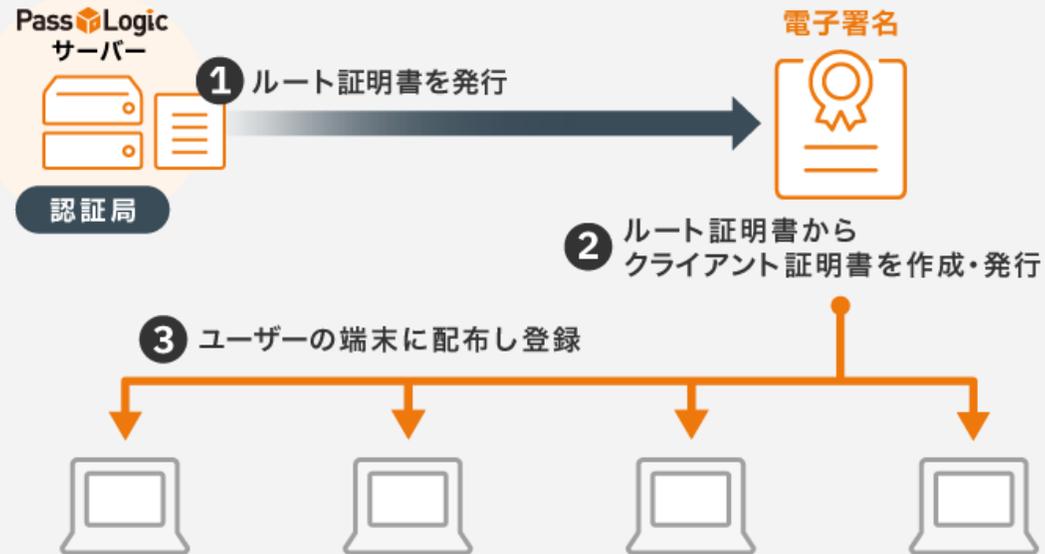
ご利用例：顔認証×PassLogic認証の多要素認証



従来の顔認証による多要素認証は固定パスワードとの併用が一般的でしたが、本ソリューションでは顔認証とPassLogic認証(マトリックス方式)を組み合わせることで、トークンや専用機器なしで、ブラウザだけで高度な多要素認証が可能です。

※ 顔認証機能は別途オプション費用がかかります

プライベート認証局を標準装備



登録端末以外からのログインを拒否 プライベート認証局でクライアント証明書を発行

標準装備のプライベート認証局で発行したルート証明書を用いて、クライアント証明書を発行します。

この発行されたクライアント証明書は、運用ニーズに応じた適切な配布方法での利用者の端末へのインストールが可能です。

選べる！ クライアント証明書の配布方法

便利な自動発行や、運用に合わせた配布方法を自由に選択可能です。

- ✓ 初回ログイン時の自動発行機能
- ✓ メール配布
- ✓ プリントアウト
- ✓ 管理画面からダウンロード

スムーズな導入 管理者も利用者も低負荷の端末認証



登録端末以外からのログインを拒否 初回ログインの端末にCookie値を自動登録

利用者が初回ログインを行うと、その端末にCookie値が自動で登録されます。

次回以降のログインでは、初回ログインで登録された端末以外からのログインを受け付けなくなります。

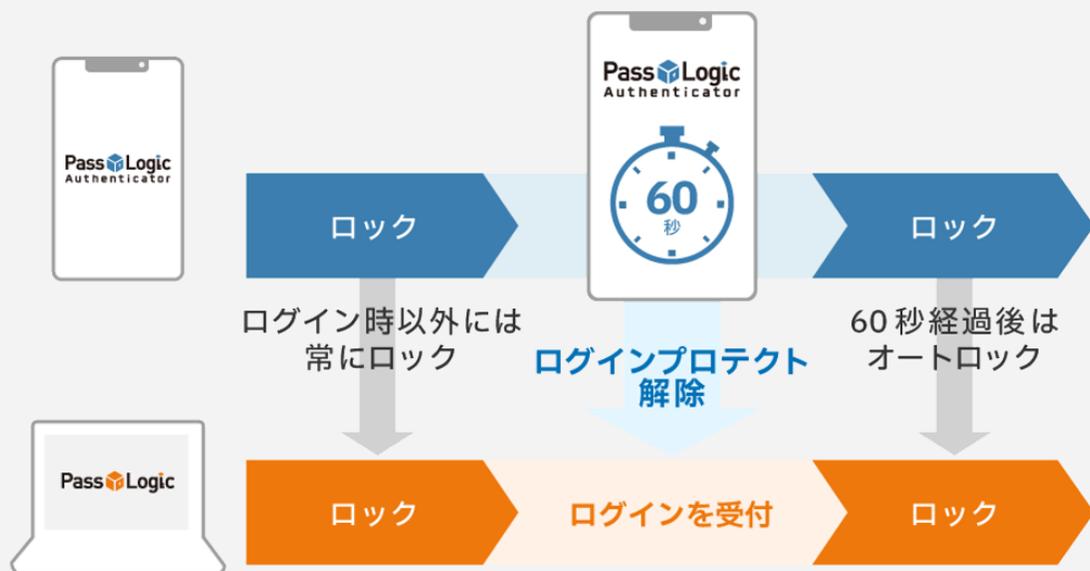
複雑な設定が不要で、管理者、利用者の双方の利用負荷が低いことが特長です。

最大5台まで登録可能

管理者の設定により、端末は最大5台まで登録可能です。

オフィスの端末以外に、リモートアクセス用の端末や、持ち出し用の端末などに同一利用者の端末として利用できます。

最高度の安全性を追求 「時間制限」で不正アクセスを遮断



60秒だけロック解除！

PassLogic専用のモバイルアプリ「PassLogic Authenticator (パソジックオーセンティケーター)」のログインプロテクトを解除することで、60秒だけログインを受け付ける環境になります。

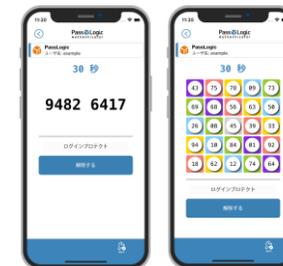
この60秒以外は、正解のワンタイムパスワードを入力してもログインが不可能で、それを過ぎるとオートロックがかかり、あらゆるログインをブロックします。

不正アクセスを受け付ける時間を極限まで減らせるので、飛躍的にセキュリティ強度が向上します。

専用モバイルアプリ「PassLogic Authenticator」を使用

PassLogic Authenticator

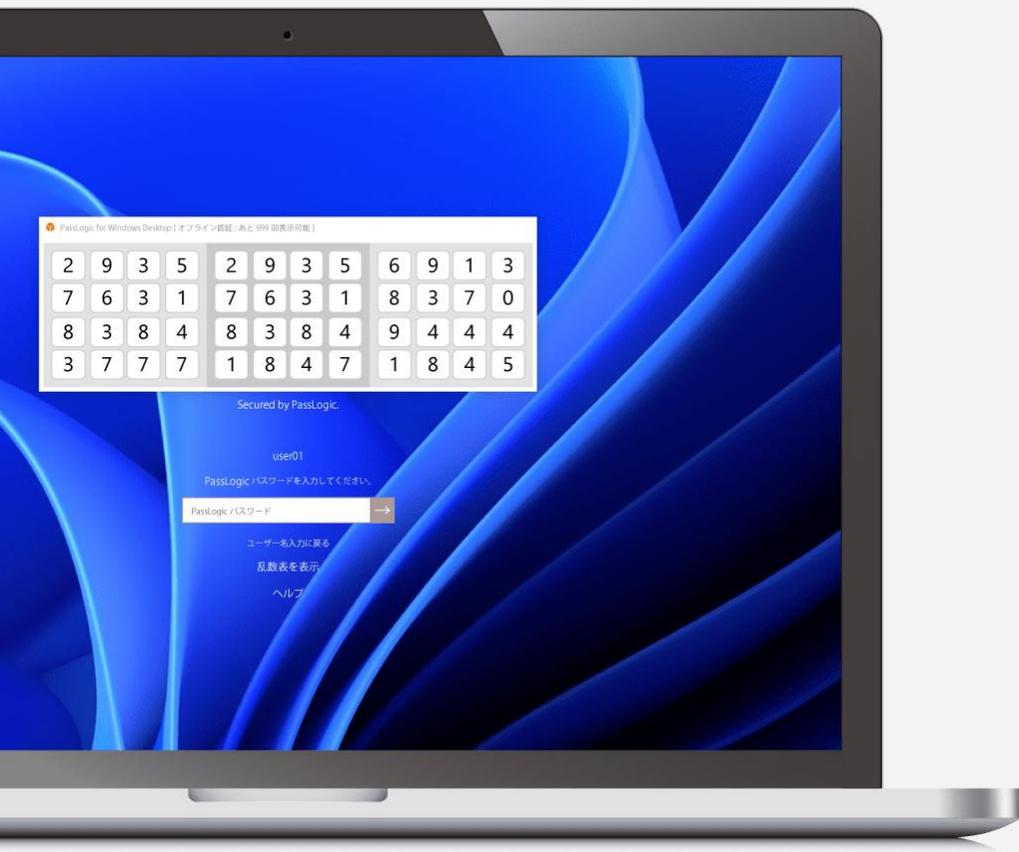
for iOS/ Android



※ 2024年9月24日に「PassClip L」から名称を変更しました。

PassLogic さまざまな機能

持出端末やリモートデスクトップの Windows OSサインインを強化



すべてのアカウントに対応

- ✓ Active Directory(AD)アカウント
 - ✓ Microsoftアカウント
 - ✓ ローカルアカウント
- ※ADサーバーは必須ではありません。

多要素認証

- ✓ PassLogicの各多要素認証に対応
- ※一部利用できない認証方法があります。

オフライン認証

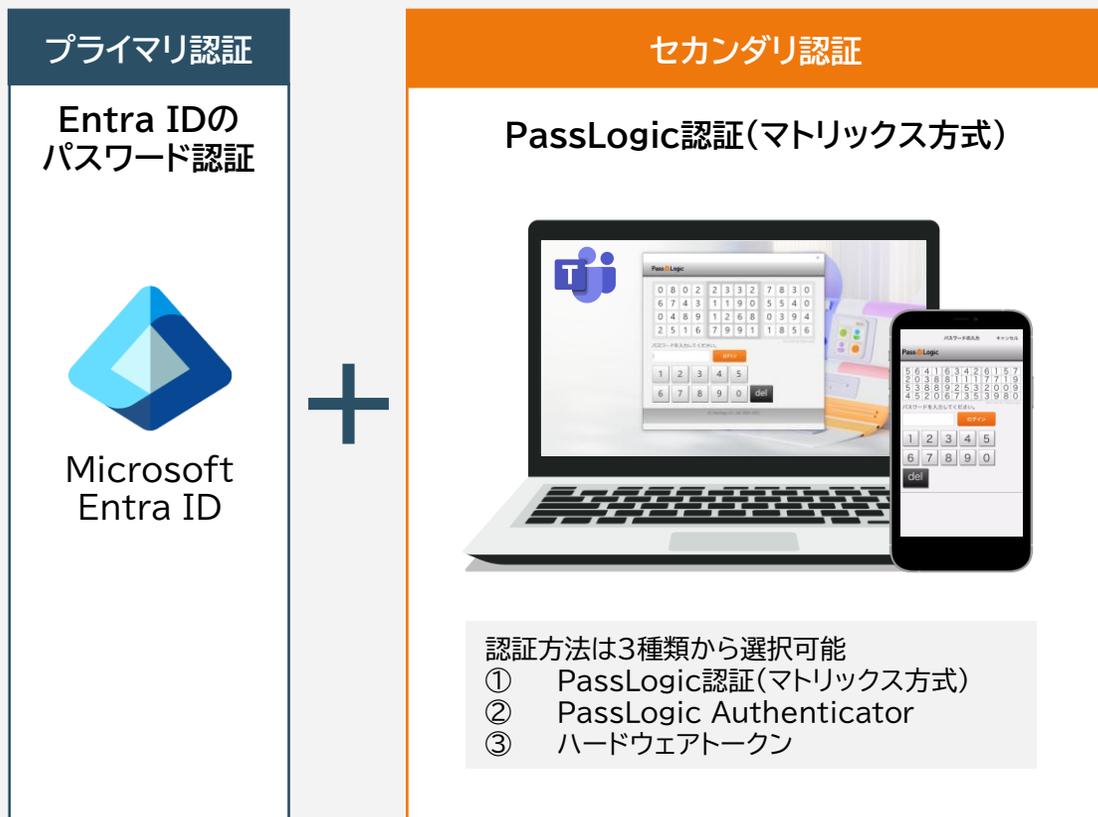
- ✓ Windows OS端末がオフラインの状況でもログイン可能
- ※オンライン時に最大1万件の乱数表とその正解値が保存されます。オフライン時には、この乱数表と正解値を使用して認証を行います。

手軽な設定

- ✓ クライアントアプリの配布はサイレントインストールに対応

正式名称	PassLogic for Windows Desktop(Ver. 3.1.0)
対応OS	Windows Server 2022 / 2019 / 2016、Windows 11 / Windows 10 Pro / Enterprise ※64bit のみ対応
	※ Credential Provider の仕組みを使用して実装しています。 ※ リモートデスクトップ接続クライアントアプリへのOTP入力には対応していません。

Microsoft Entra IDの外部認証方法(EAM)と連携して認証強化



Microsoft 365をデバイスレスで認証強化

Microsoftアプリ、もしくはブラウザで認証が完結
 手ぶらでワンタイムパスワード認証
 スマートデバイスをはじめとした外部デバイスが不要
 外部デバイスの管理/運用コストや持ち運びなどの手間を軽減

管理運用をEntra IDに一本化

EAM連携では、Entra IDの管理機能をそのまま利用でき、Microsoftがサポートする最新ブラウザ上で動作するため、セキュリティ強化だけでなく運用面でも高い利便性を発揮します。

SAML連携とEAM連携の主な比較

	SAML連携	EAM連携
ユーザー登録	Entra ID管理画面での追加不可 ※AD同期 または PowerShellによる手動追加などが必要	Entra ID管理画面から追加可能
ID入力回数	2回	1回
SSO機能	IdP配下	Entra ID配下
Entra IDとの認証連携	設定難度高	設定難度低

初回ログイン手順の案内をもっとスマートに

管理者用ページ

認証方法を選択
(自動でURL生成)

▼ メールなどで送信

利用者用ページ

画面に従ってログイン完了
(迷わずログイン)

認証方法に応じたURLを自動生成 案内はリンクを送るだけ

管理者 利用開始案内を簡単・確実に

認証方法を選択するだけで、その方法に応じた初回ログイン手順ページのURLが自動生成されます。
生成されたURLを、案内メールに貼り付けることで、誰にでもわかりやすい初期案内が可能です。

[【管理者用】利用開始手順アーカイブページを見る >>](#)

利用者 手順ページに従うだけで迷わずログイン

案内されたURLにアクセスすると、利用者に応じた認証方法ごとの手順ページが表示されます。画面の指示に従って操作を進めるだけで、初回ログインがスムーズに完了します。

[【利用者用】利用開始手順ページ\(PassLogic認証\)を見る >>](#)

サーバー環境/クライアント推奨環境

サーバー環境（パッケージ版）①

OSとミドルウェア

製品	サーバーOS (*1)	httpd(*2)	php(*2)
PassLogic エンタープライズ版 Ver.6系(6.0.0~6.0.4) (*3)	Red Hat Enterprise Linux 9.2-9.4x86_64(9系) ※RHEL 8以前・RHEL 9.0-9.1対象外	Apache HTTP Server version:2.4 Release:2.4.53-11.el9_2.4 以降	Version : 8.0 Release : 8.0.27-1.el9_1 以降
PassLogic エンタープライズ版 Ver.6系(6.0.5以降) (*3)	Red Hat Enterprise Linux 9.2-9.6x86_64(9系) ※RHEL 8以前・RHEL 9.0-9.1対象外	Apache HTTP Server version:2.4 Release:2.4.53-11.el9_2.4 以降	Version : 8.0 Release : 8.0.27-1.el9_1 以降
PassLogic エンタープライズ版 Ver.5系	Red Hat Enterprise Linux 8.3以降x86_64(8系) ※RHEL 8.2以前・RHEL 9.0以降対象外	Apache HTTP Server version:2.4.37 Release:21.el8.2.0 以降	Version: 7.4.6 Release:4.module_el8.3.0 以降

*1 NSA Security-Enhanced Linux(SELinux)を有効にした環境での動作はサポートしていません。

*2 各モジュールは、OSベンダー提供パッケージのみサポートされます。独自コンパイルしたものはサポート対象外です。

*3 RHELのバージョンが9.4以下であっても、OpenSSLのバージョンが3.2.Xである場合、PassLogicサーバーは、ent-6.0.5以降をご利用ください。

※ 仮想サーバーでの動作はサポート対象です(ゲストOSが動作環境を満たしている必要があります)。

※ サーバーOSがRHEL8.2以前のバージョンをお使いの場合はお問い合わせください。

サーバー環境（パッケージ版）②

■ 主な通信ポート番号

種別	ポート番号
ユーザーインターフェイス	https (443/tcp) または http (80/tcp)
管理ツール / メンテナンスツール	https (8443/tcp) / https (12443/tcp)
RADIUS(利用する場合)	radius(1812/udp)
データベースレプリケーション	postgresql (5439/tcp)
	pgpool (9915/tcp)
	pgpool (9925/tcp)
レプリケーション構築	ssh (22/tcp)
API	https (7443/tcp) または http (7080/tcp)
外部公開API	https (443/tcp) または http (80/tcp)

※ APIのご利用は、別途費用がかかります。

認証サーバーへのWebアクセス

種別	OS	ブラウザ	文字コード
ユーザーインターフェイス	Windows	Edge, FireFox, Chrome	UTF-8
	macOS	Safari, Chrome	
	iPhone / iPad	Safari	
	Android	Chrome	
管理ツール/メンテナンスツール	Windows	Edge, FireFox, Chrome	

※Edgeブラウザでは信頼できない証明書が設定されているhttpsサイトへのSSOが正常動作しません。

※Edgeブラウザの「Internet Explorer モード」は、サポート対象外です。

※PassLogicの画面は、Webの標準技術（HTML5、CSS3、JavaScriptなど）で構成しており、ブラウザがバージョンアップしても基本的には問題なく動作します。

しかし、ブラウザ独自の動作仕様の変更や、PassLogicリリース後に新たに標準技術となったものについては、サポートできない場合があります。

※PC以外の端末(iPhone、iPad、Androidなど)のバージョンに関しましては、PassLogic各バージョンのマニュアルに記載されておりますのでご確認ください。

※最新版リリース時点の情報です。最新情報はお問い合わせください。

顔認証におけるクライアントの推奨動作環境

種別	OS	ブラウザ
ブラウザ	Windows端末	Microsoft Edge (133.0.3065.92) Google Chrome (134.0.6998.36)
	Android	Google Chrome (134.0.6998.39)
	iPhone/iPad	Safari(iOS/iPadOS Ver 18.0)

※記載の内容は2025年9月時点の情報です。詳細はこちらをご確認ください。<https://console.cloud.nec.com/>（一般には公開されておらず、契約企業のみがアクセスできる管理ポータルからのみダウンロード可能です）

PassLogic 販売資料

ご希望の製品とライセンス形態が お選びいただけます

		PassLogic	PassLogic
		クラウド版	パッケージ版
		ご登録後、すぐにご利用開始 月額 480 円/ID 最小 10 ID	専用サーバーにインストール 最大月額 408 円/ID 最小 20 ID
認証方法	PassLogic認証	●	●
	クライアント証明書	●	●
	Cookie認証	●	●
	PassLogic Authenticator ワンタイムパスワード	●	●
	PassLogic Authenticator ビンゴ型	●	●
	PassLogic Authenticator ログインプロテクト	●	●
	PassLogic Authenticator ログインプロテクト+生体認証	●	●
	ハードウェアトークン	●	●
	顔認証	※2026年春頃対応予定	● ※オプション料金
ユーザー管理	管理画面からの手動登録/更新	●	●
	管理画面からのCSVファイル読み込み一括登録/更新	●	●
	LDAP(ActiveDirectory)からの自動更新	—	●
	CSVファイル読み込みによる自動更新	—	●
対応連携	RADIUS	●	●
	SAML2.0	●	●
	リバースプロキシ	—	●
ポリシーコントロール	部署や役職によるグループ分け	●	●
	グループごとの認証ポリシー設定	●	●
	グループによる利用システム制限	●	●
	IPアドレスによる利用システム制限	●	●
その他	Windows OS認証強化	●	●
	UIのカスタマイズ	—	●
ライセンス形態	サブスクリプションプラン	●	●
	ソフトウェア&サポート購入プラン	—	●

※ 価格は税別で表記しています
 ※ ID数に応じたボリュームディスカウントがあります
 ※ 顔認証機能は別途オプション費用がかかります

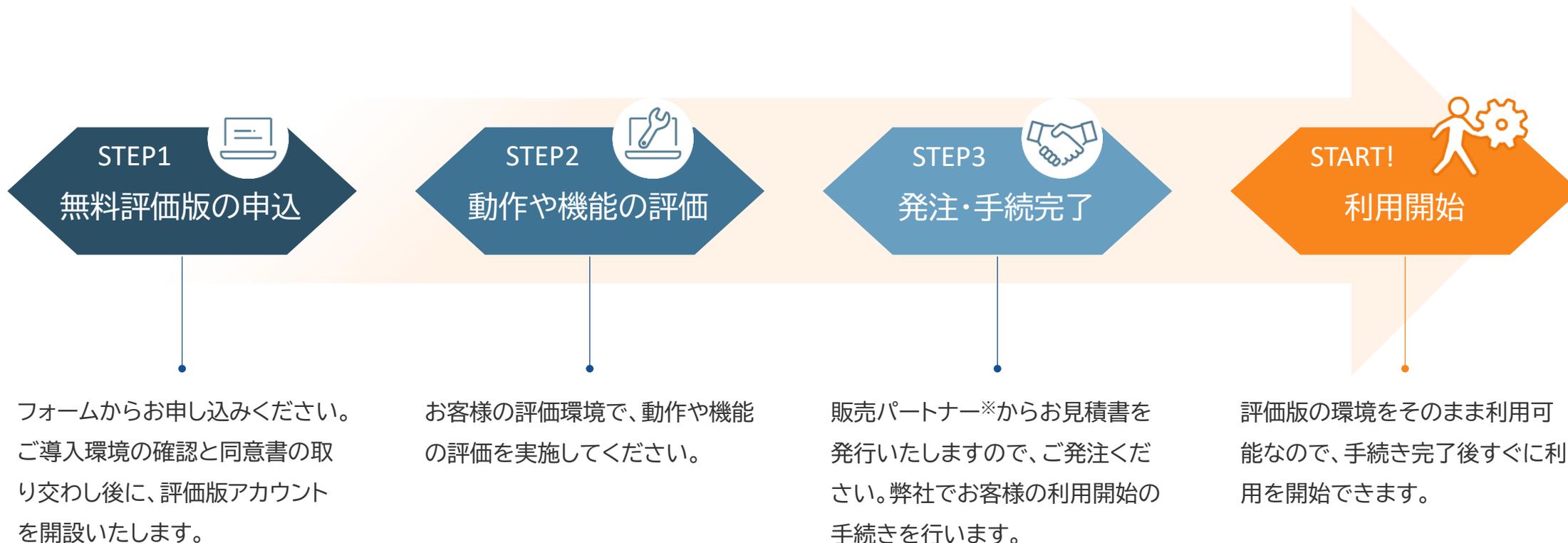
ライセンス形態は以下の3種類からお選びいただけます

	提供方法	ライセンス形態	説明
クラウド版	テナント管理 アカウント	サブスクリプションプラン	SaaS型のソリューションです。従来のシステムからクラウドへの移行を進めているお客様にマッチします。 1 ID単位で利用料金をお支払いいただく料金体系です。 別途、アカウント開通事務手数料が必要です。
パッケージ版	ソフトウェア	サブスクリプションプラン	Amazon Web Service (AWS) や Microsoft Azure (Azure) などのクラウドプラットフォームに PassLogic をインストールし、プライベート SaaS 環境を構築されるお客様にマッチします。毎年一定の利用料金のお支払いとなります。
		ソフトウェア & サポート購入プラン	オンプレミスで構築されるお客様にマッチします。 初年度にソフトウェア費用と年間保守サポート費用が必要で、次年度以降は年間保守サポート費用のみで更新する料金体系です。

※ 各ライセンスの詳細な費用やオプション費用については、別紙の **価格表** をご参照ください。

※ お見積り、ご注文は PassLogic の各代理店にお問い合わせください。

導入は、無料評価版をそのままご利用可能です



※ PassLogicは販売パートナーを通じて販売しています。お客様のお取引先先にPassLogicの販売パートナーがない場合は、お客様にあった販売パートナーを弊社からご紹介いたします。

多要素認証のあらゆる課題解決をサポートします！

小さなお質問でも結構です。お気軽にお問い合わせください。

無料評価版

<https://passlogic.jp/free-trial-form/>

無料評価版お申込みフォーム

お問い合わせ

<https://passlogic.jp/>

パスロジック

